

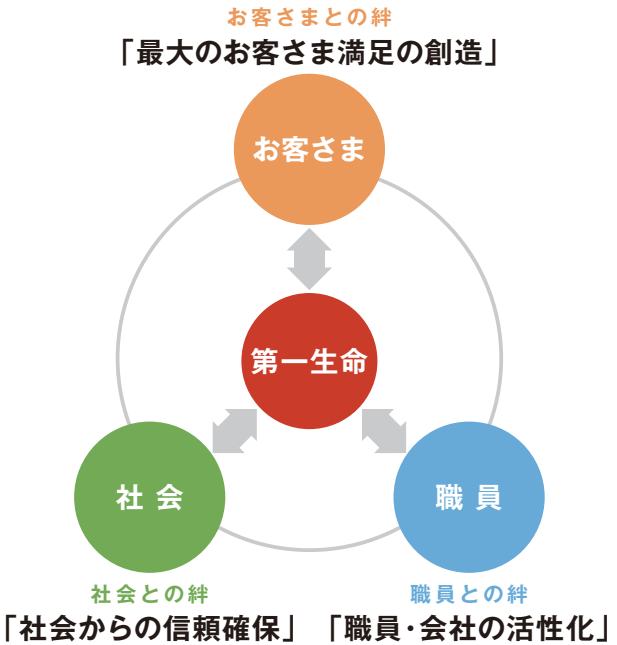
第一生命のCSR

第一生命のCSR経営

当社は創立以来、「ご契約者第一主義」を経営理念に掲げてきました。「社会」「お客さま」「職員」を重要なステークホルダー(利害関係者)と捉え、「社会からの信頼確保」「最大のお客さま満足の創造」「職員・会社の活性化」を経営基本方針として定めています。この3つの経営基本方針

の実現に向け、「生涯設計」「経営品質向上活動」を原動力としてお客さまにお約束した「品質保証新宣言」(P9-11)を着実に履行することをCSR経営の中核と位置付け、企業価値の向上を図ります。

ステークホルダーとの関わり



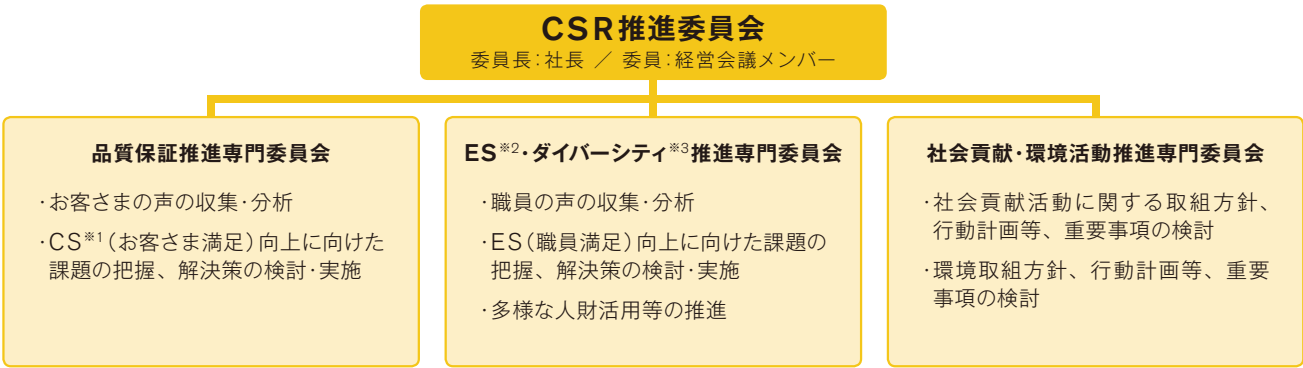
第一生命のCSR経営



CSR推進体制

CSR経営の取組みは、社長を委員長とする「CSR推進委員会」が母体となって推進しています。当委員会の傘下には、CSRの中心となる課題ごとに計画策定・実行策の

推進・進捗管理を行う専門委員会を設置して、各取組みの実効性を高めています。



※1 CS: Customer Satisfaction(お客さま満足) ※2 ES: Employee Satisfaction(職員満足) ※3 ダイバーシティ: 多様な人財活用

第一生命グループビジョン「いちばん、人を考える会社になる。」

平成21年6月、相互会社から株式会社への組織変更を迎えるにあたり、中長期的に目指していく方向性を明確にして第一生命グループ全員が共有できるよう新しいビジョンを策定しました。

このビジョンには、創立以来継承し続けてきた「お客さま第一主義」をこれからも変わらず守り続け、これまで取り組んできたCSR経営を一段と向上させていくという思いを込めています。

当社が株式会社になる目的は、より柔軟な経営戦略を取り得る会社形態に変更して持続的な成長を実現することで、高い品質を長期的に提供し続け、お客さまに選ばれ続けることにあります。これを達成するために、お客さま、社会、投資家、従業員などさまざまな「人(ステークホルダー)」のことを真剣に考え、企業価値の向上に努めていきます。

いちばん、人を考える会社になる。

Thinking People First

これからの時代、一人ひとりの人生はもっともっと多様化していきます。それぞれの生涯に、品質の高い商品やサービスをわかりやすく提案するために、第一生命は、いちばん人を考える会社になります。

人を考える。
それは、人とその人を取りまく生活すべてのことを真摯に考え、行動すること。

人を考える。
それは、声を聴き、共に考え、共に思い、幸せを創造できる人財を育てること。

人を考える。
それは、グローバルな視点を持って、未来に向けた新たな挑戦をつづけること。

何よりも真剣に人を考える。
1902年以来、継承してきた「お客さま第一主義」をこれからも守るために、第一生命、第一生命グループは、時代に合わせ変革をつづけます。
そして、人と人との間に新しい価値を創出し、持続的な成長を目指します。

「私たちの思い」

当社の全役職員が日々の業務で「生命保険の意義」と「第一生命の役割」を常に意識できるよう、この「ことば」に思いを込めました。

私たちの思い

喜びを感じていこう。
生命保険が、今日もどこかで
誰かの夢と生活を守っている喜びを。

誇りを抱いていこう。
お客さまに最適なお提案ができるのは
私たちなのだという誇りを。

情熱を持っていこう。
生命保険と生涯設計の素晴らしさを
世の中に大きく広げていく情熱を。

「ビジョン&ルール」

当社の役職員は、ハンドブック「ビジョン&ルール」を常に携帯しています。この中には、「第一生命グループビジョン」「私たちの思い」をはじめ、CSR経営の基本となる考え方やルールを掲載し、常に確認できるようにしています。

